

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成27年6月25日(2015.6.25)

【公表番号】特表2014-517748(P2014-517748A)

【公表日】平成26年7月24日(2014.7.24)

【年通号数】公開・登録公報2014-039

【出願番号】特願2014-509870(P2014-509870)

【国際特許分類】

A 6 1 B 5/0408 (2006.01)

A 6 1 B 5/0492 (2006.01)

A 6 1 B 5/0478 (2006.01)

A 6 1 B 5/16 (2006.01)

A 6 1 B 5/0476 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/04 3 0 0 E

A 6 1 B 5/04 3 0 0 M

A 6 1 B 5/04 3 0 0 J

A 6 1 B 5/16

A 6 1 B 5/04 3 2 2

【手続補正書】

【提出日】平成27年4月28日(2015.4.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(i) 差動電極を含む複数のセンサ素子と、(i i) 少なくとも1つの接地電極と、(i i i) 前記差動電極及び前記少なくとも1つの接地電極によって生成された信号を、データ記録ユニットに送信する送信手段と、を含み、(i v) 前記差動電極を含む前記複数のセンサ素子は、ヘッド又はフェイス支持手段として機能可能なデバイス上に配置され、
少なくとも1つのセンサ素子が更に、温度センサ、圧力センサ、光センサ、容量センサ、マイクロホン、スイッチ、及び/又は加速度計からなる群から選択される少なくとも1つの追加のセンサを含み、

少なくとも1つの差動電極、及び/又は、前記少なくとも1つの追加のセンサが、導電面を有する弾性パッド内に配置される、睡眠段階アノテーションシステム。

【請求項2】

前記差動電極を含む前記複数のセンサ素子は、ヘッド又はフェイス支持手段として機能可能な前記デバイス上にグリッド状に配置される、請求項1に記載のシステム。

【請求項3】

(i) 少なくとも1つの差動電極、又は、(i i) 少なくとも1対の差動電極用の増幅手段を更に含む、請求項1又は2に記載のシステム。

【請求項4】

前記送信手段は、ワイヤレス送信手段である、請求項1乃至3の何れか一項に記載のシステム。

【請求項5】

前記少なくとも1つの接地電極も、ヘッド又はフェイス支持手段として機能可能な前記

デバイス上に配置される、請求項 1 乃至 4 の何れか一項に記載のシステム。

【請求項 6】

前記デバイスは、枕若しくはクッション、又は当該枕若しくはクッション用のカバーの形状又は形態をとる、請求項 1 乃至 5 の何れか一項に記載のシステム。

【請求項 7】

前記電極は、少なくとも 2 つの差動電極及び 1 つの接地電極をそれぞれ含む固定グループに機能的に配置される、請求項 1 乃至 6 の何れか一項に記載のシステム。

【請求項 8】

複数の差動電極から少なくとも 2 つの差動電極をリアルタイムに選択する手段を提供する、請求項 1 乃至 7 の何れか一項に記載のシステム。

【請求項 9】

室内暖房、空調、室内照明、電気毛布若しくは電気枕、マッサージデバイス、目覚まし時計、アラームデバイス、及び / 又はオーディオデバイスからなる群から選択される少なくとも 1 つの周辺デバイス用の少なくとも 1 つのスイッチ又は制御手段を更に含む、請求項 1 乃至 8 の何れか一項に記載のシステム。

【請求項 10】

少なくとも 1 つの睡眠段階解析デバイス又は睡眠指導デバイスを更に含む、請求項 1 乃至 9 の何れか一項に記載のシステム。

【請求項 11】

請求項 1 乃至 10 の何れか一項に記載のシステムが使用される睡眠段階アノテーション方法。

【請求項 12】

- ・消費者ベースの睡眠アノテーション、睡眠指導、並びに / 若しくは睡眠支援、
- ・臨床又は臨床前の患者モニタリング、
- ・臨床後の患者モニタリング、
- ・集中患者治療、及び / 又は、
- ・昏睡状態のモニタリング、

のための請求項 1 乃至 10 の何れか一項に記載のシステム又は請求項 11 に記載の方法の使用。